

三重県認証『女性が働きやすい医療機関』認証制度

令和6年度認証医療機関 事例発表

社会医療法人 峰和会 鈴鹿回生病院  
岡本 継治

## 本日のお話し

- 病院の概要（直近の施設整備・職員数など）
- 前回の受審結果
- 取り組み事例
- 今回の受審結果
- 今後の取り組み

# 病院の概要

社会医療法人 峰和会

亀山回生病院  
76床

鈴鹿回生病院  
鈴鹿回生病院附属クリニック

379床

長島回生病院 74床

介護老人保健施設 きらり  
60床



# 病院の概要

鈴鹿回生病院  
鈴鹿回生病院附属クリニック

地域医療支援病院  
卒後臨床研修病院  
災害医療支援病院  
がん診療連携推進病院  
紹介受診重点医療機関

病床数：379床

【内訳】	高度急性期	61床
	急性期	209床
	地域急性期 (地域包括ケア病床)	56床
	回復期	53床
	(回復期リハビリ病床 令和7年10月より)	



病院の概要 直近の施設整備

## ①救急外来の拡張 (令和7年9月)



陰圧室

ER入口



処置室

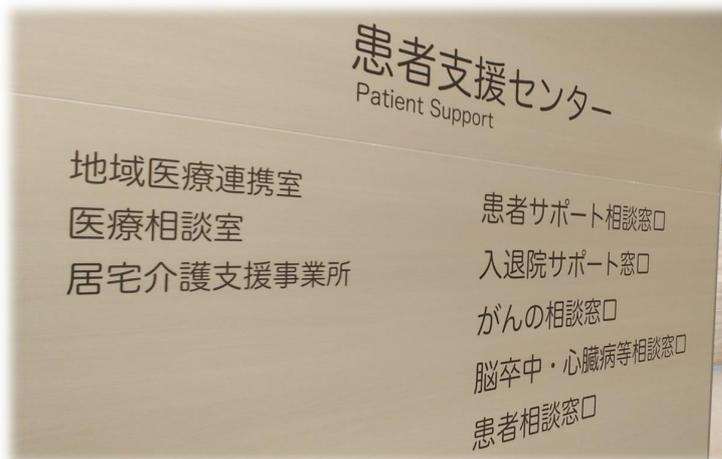
改修前：95.88㎡  
↓  
改修後：307.27㎡

病院の概要 直近の施設整備

## ②回復期リハビリテーション病棟の開設 (令和7年10月)



### ③患者支援センターの開設 (令和8年1月)



### 常勤職員（総数586名）

（R7.12月現在）

医師	72名
看護師	269名 (正看258、准看6、保健師5)
薬剤師	24名
検査技師	25名
放射線技師	24名
理学療法士	19名
作業療法士	15名
言語聴覚士	2名
健康運動指導士	2名
管理栄養士	4名

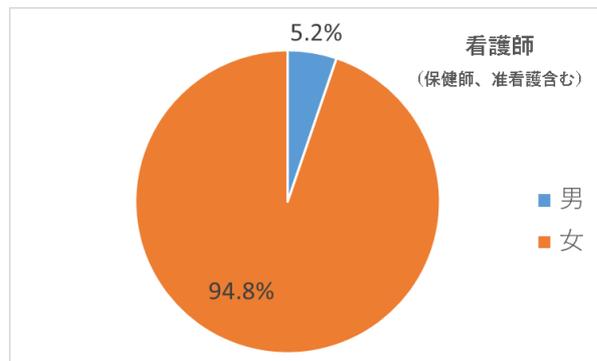
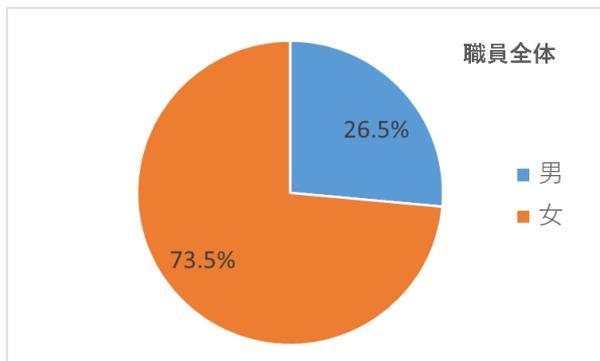
臨床工学技士	10名
視能訓練士	2名
社会福祉士	8名
介護支援専門員	2名
電気主任技師	2名
助手	25名
事務	81名

非常勤職員を加えると約660名になります。

## 職員の構成比（男女別） ※常勤職員

職種	常勤	男	女
医師	72	55	17
看護師	269	14	255
助手	25	1	24
コメディカル	127	61	66
事務他	93	24	69
合計	586	155	431

男女比率は、職員全体では、およそ3（男）対7（女）、看護師（保健師、准看含む）では、女性比率が9割以上となっており、全体、看護師ともに女性比率が高い。



## 育児休暇取得者（男女職種別）

（令和7年4月から12月）

職種	常勤数	育休(男)	育休(女)
医師	72	0	1
看護師	269	0	16
助手	25	0	0
コメディカル	127	0	6
事務他	93	0	4
合計	586	0	27

育児休暇取得者は全員女性で、男性の取得者は0人となっており、男女間で大きな差が見られる。女性の育休取得は看護師が最も多く（16人）、次いでコメディカル（6人）、事務他（4人）、医師（1人）の順となっている。

全体として、育児休暇は女性が取得するものという構図が依然として強く、特に医療現場では男性の育休取得が進んでいない実態が表れており、今後の課題であることを示している。

（令和6年度の男性育休取得者は1名）

# 職員の構成比（年齢別）

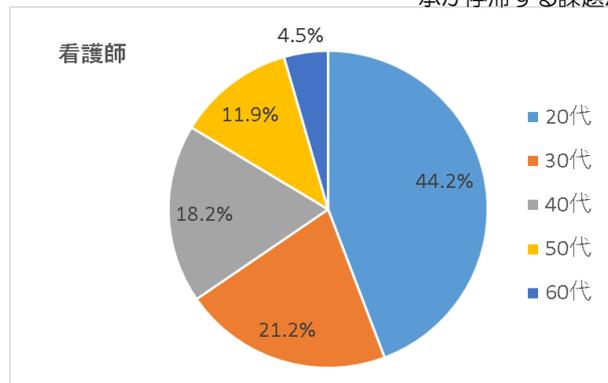
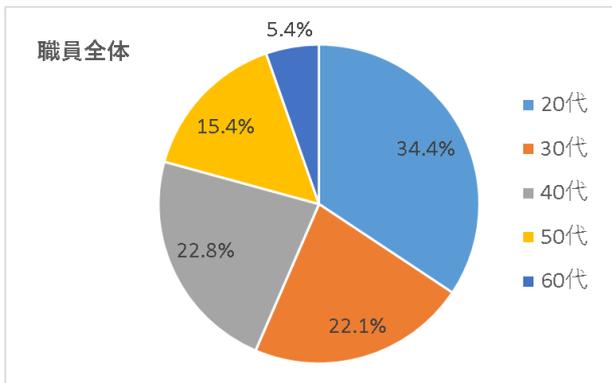
※常勤職員

左のうち

年齢別	合計	男	女	看護師	男	女
20代	199	28	171	119	5	114
30代	128	37	91	57	5	52
40代	132	44	88	49	2	47
50代	89	28	61	32	2	30
60代	31	12	19	12	0	12
合計	579	149	430	269	14	255

年齢別比率は、職員全体、看護師ともに若い年代の比率が大きく、年代が上がるほど比率が小さくなる典型的なピラミッド型の構成比となっている。

若年層（20代）が厚いため、将来の成長余地や新しい施策・サービス・デジタル施策への適応力が期待される。一方で早期離職率の高さが課題であり早期離職者が増えると中間層が少なくなり、将来の管理職が不足しナレッジの継承が停滞する課題が残ります。



## 前回の受審結果

当院は、平成27年度に当認定制度を受審しましたが

認証に至りませんでした・・・

## 前回の受審結果

### 認証に至らなかった要因

- 認証基準点数が足らなかった  
→基準点数の低い項目の見直し
- 受審に向けての体制
  - ・事務方のみで対応していた
  - 看護部、コメディカルを巻き込む

## 前回の受審結果

・ I	職場環境づくり	20点満点	18点
・ II	人事管理	50点満点	45点
・ III	保育・介護支援	100点満点	30点
・ IV	サポート体制	80点満点	75点
合計		250点満点	168点

認証基準点数 170点

# 前回の受審結果を踏まえて

## ・Ⅲ 保育・介護支援 100点満点 30点

- 学童保育を実施している
- 病児保育を支援している
- 民間のシッターサービスやヘルパーサービス等が利用できるような工夫を行っている

残念ながら、「出来ている」とは言い難い状況でしたが、現状を受入れて「今できることは何か」を考えて行動をしました

## 取り組み事例

- 子育てする職員からの意見聴収  
→定期的に面談する機会を設けた
- 職員満足度調査を実施  
→他施設との比較検討
- ハラスメント研修  
→対象は全職員とし、医師・管理職・一般と分けて開催
- 夏季休暇からリフレッシュ休暇に変更  
→夏季休暇は集中するため、休暇を分散した
- 復帰前に面談を行い、本人の希望を考慮した配置
- 管理職へ子育てしている職員の支援のための研修を実施
- 0歳児保育の受入
- ママさん会の復活

# ママさん会 風景



## 育休ママさん交流会 アンケート結果 (参加7名) 2025年11月10日

- 今回、参加した動機は何ですか (複数回答可)  
他のスタッフと話がしたかったから (1) キッズの先生の話を聞いたかった (3)  
先輩看護師の話を聞いたかった (1) 復帰後の働き方が知りたかった (6)  
保育園の選び方が知りたかった (0)
  - 時間の設定について (いずれか一個に○)  
良い (7) 今日より早い時間がよい (0) 今日より遅い時間がよい (0)
  - 交流会の時間の長さについてお答え下さい。(いずれか一個に○)  
長い (2) やや長い ふつう (4) やや短い (0) 短い  
良い (1)
  - 場所の設定について  
(必要と感じたものを記入してください)  
意見なし
  - 良かったところ  
・いろいろなスタッフが子供の相手をしてくれて、よかったです。  
・復帰後の勤務について聞けたこと。  
・働き方についてイメージが少しできた。  
・スタッフの方が子供をみてくれたためしっかり話を聞くことができました。
  - もっと詳しく聞きたかったところ  
意見なし
- 今回の交流会についてどのように感じましたか (いずれか一個に○)  
満足できた (7)  
おおむね満足できた  
ふつう  
あまり満足できなかった  
満足できなかった  
回答なし
- その他、感想やご意見など、自由にお書きください。  
・とても良い時間でした。ありがとうございます。

## アンケート結果

○今回、参加した動機は何ですか

- ・他のスタッフと話がしたかったから (1)
- ・先輩看護師の話を聞いたかった (1)
- ・キッズの先生の話を聞いたかった (3)
- ・復帰後の働き方が知りたかった (6)

○良かったところ

- ・復帰後の勤務について聞けたこと
- ・働き方についてイメージが少しできた
- ・スタッフの方が子供をみてくれたためしっかり話を聞くことができました (2件)

# 今回の受審結果

• I	職場環境づくり	60点満点	60点
• II	人事管理	60点満点	60点
• III	<u>保育・介護支援</u>	<u>70点満点</u>	<u>29点</u>
• IV	サポート体制	60点満点	60点

---

合計 250点満点 209点

認証基準（目安）点数 170点以上

## 今後の取り組み（次回更新は、令和9年1月ごろ）

- 保育・介護支援の強化
- 職場環境整備
  - お互い様という職場の雰囲気づくり
  - DXの導入
    - 体温、血圧、パルスオキシメータなどの測定データを自動入力
    - 生成AIによる退院・看護サマリー作成
  - 三重とこわか健康経営カンパニー認定
- やりがいのある仕事
  - 職員が輝いている
  - 特定行為研修指定機関指定に向けての取り組み
- 職場の安全確保
  - パシエントハラスメント対策

育休中の職員だけのサポートではなく、他の職員の職場環境づくり

「出来ていないこと」に悩み過ぎず、今「出来ること」を重ねることが、次につながり結果として大きな変化を生み出し、職員が働きやすい職場になると思います。

ご清聴ありがとうございました